

いじめ防止委員会設置要綱

1 目的

いじめの防止等について、校長が別に定めた「金江小学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応及び再発防止を図り、児童が安心して学べる学校づくりを推進する。

2 構成員

委員長を校長とし、副委員長を教頭とする。

各部主任、養護教諭を委員とする。

校長は、必要に応じて本校の教職員及び心理、福祉等の専門家その他関係者を本委員会に加えることができる。

3 組織図

本委員会の校内での位置づけを別途定める。

4 会議

校長は、このいじめ防止委員会を主宰し、会議を招集する。

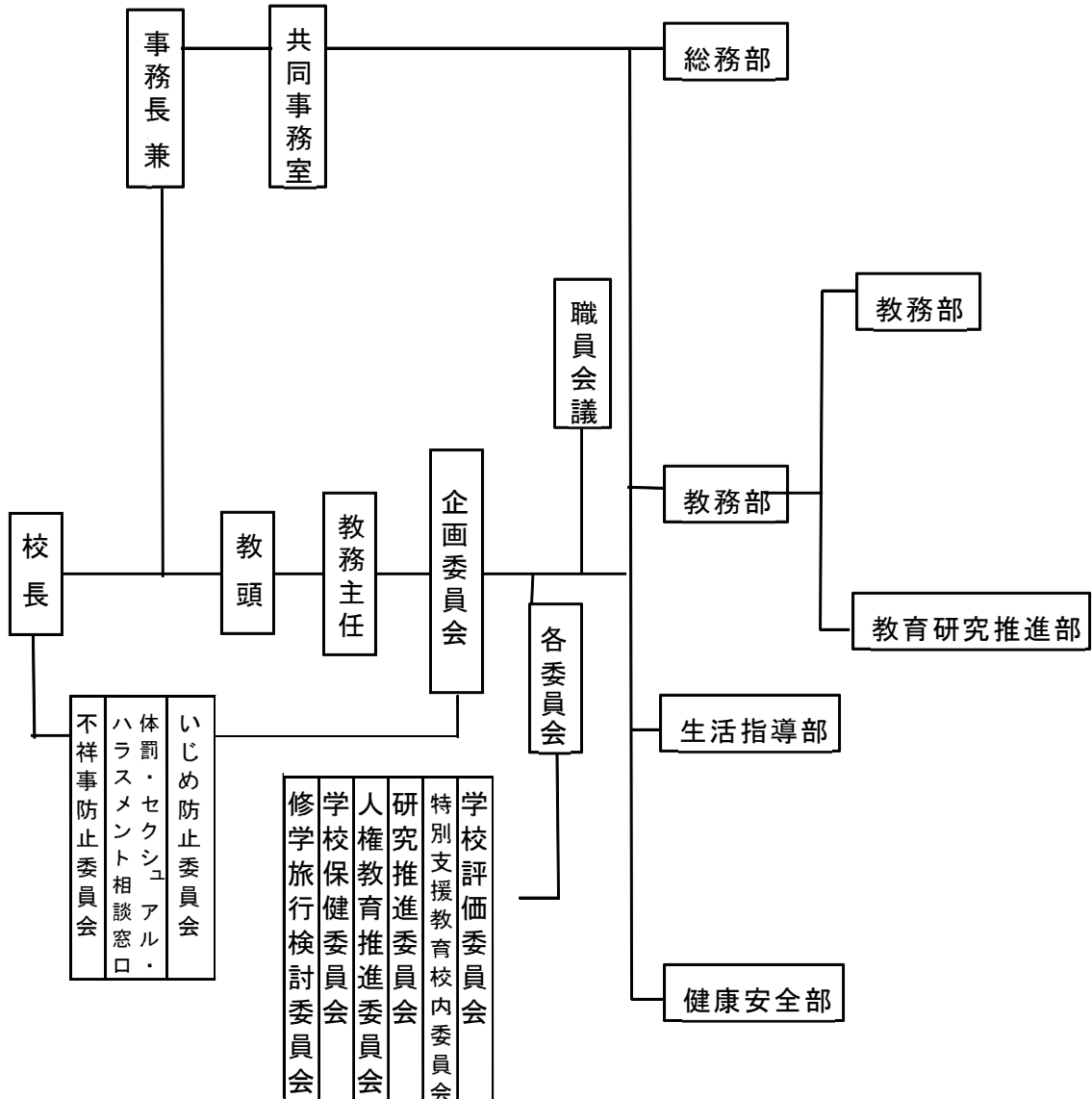
5 いじめ防止委員会の役割

- (1) 基本方針に基づく取組の実施に係る年間計画を作成し、その実施について統括する。
- (2) 年間計画について検証し、必要があれば修正する。
- (3) いじめの相談・通報の窓口となる。
- (4) いじめの疑いに関する情報や児童のいじめに関する問題行動などに係る情報を収集及び記録し、その情報の共有を統括する。
- (5) いじめの疑いに関する情報があった時には、教職員間でいじめの情報を迅速に共有するとともに、関係のある児童への事実関係の聴取、指導や支援の体制及び対応等を統括する。
- (6) 重大事態が発生した場合、この委員会が中核となってプロジェクトチームを編成する。
- (7) 重大事態が発生した場合は、教育委員会と連携して調査等を行う。
- (8) その他、いじめの防止対策にかかる組織的な取組みを行う。

5 その他

この要項に定めるものの他、いじめの防止等について必要な事項は校長が定める。

校内運営組織図



※ いじめや不祥事に関する事案が生起した（疑わしき事態も含む）場合は、迅速に委員会で協議し、全職員で共通認識に立った組織的な対応を行っていく。